

学校白慢

「輝け！未来のスペシャリスト」

県立茂原樟陽高等学校長

こやす よしお
小安 由男



1 はじめに

本校は、創立 110 年の茂原農業高等学校と創立 42 年の茂原工業高等学校が平成 18 年に統合して開校した。農業系学科と工業系学科を併置する県内屈指の専門高等学校として 13 年目を迎えたところである。

歴史を感じさせ、大学のキャンパスを想像させる広大な校地に充実した施設が広がっている恵まれた環境のもと、教職員は生徒の学びを大切に未来のスペシャリストの育成を目指しながら、熱心に生徒の夢の実現に取り組んでいる。

2 特色ある教育活動

実社会に近い学校として、規律ある授業づくりと、基礎学力の定着、学力向上を目指した取組を行っている。

(1) 授業力向上

授業研究、授業公開、授業評価（年 2 回）

(2) わかる授業

TT、少人数制の授業・実験実習

(3) 専門教育

専門分野の担い手育成、資格取得推進

(4) 学力向上

漢字テスト（年 8 回）、朝の読書（毎朝）
若手教員チームによる始業前学習

また、平成 27 年度に県教育委員会から、特色ある道德教育推進校と食育活動支援事業の指定を受け、生徒の学習の機会を広げてきた。

3 開かれた学校づくり

地域に密着した開かれた学校づくりの一環として、連携事業を積極的に行っている。

(1) 学校間連携

① 小・中学校への出前授業の実施

② 大学・県立農業大学校からの授業支援

(2) 企業連携

① インターンシップの実施

② 企業講話などのキャリア教育

(3) 地域連携

① 福祉ボランティア活動、地域イベントへの参加など

② 農産物の直売、地域農家研修など

これらの取組は、生徒の授業、学校生活、進路等への興味・関心を高めるとともに、成就感を感じさせ、教員の指導力向上にも大きな効果を示している。

4 安全・安心な学校づくり

事故や危険がなく、生徒が安心して生活が送れる学校づくりに向け、毎月 30 日を「安全の日」とし、全職員と生徒、保護者が一丸となって学校施設の点検を行い、学校事故「0」の日本一安全で安心な学校を目指している。

5 魅力ある学校

本校には、運動部、文化部に加え、各学科における魅力ある部活動が豊富にある。特に専用の射撃場を有する射撃部は県総体 7 連覇、国体や全国大会でも上位に入賞している。また畜産部は、乳牛全国共進会で入賞し、工業科でもパテントコンテストで全国優秀賞を獲得するなど目覚ましい活躍をしている。

6 おわりに

校名の茂原樟陽の「樟」の字は、「クスノキ」を意味する。堂々と太陽に向かって伸びるクスノキのように、生徒が将来の目標の実現に向かって成長できる学校を常に目指している。